

Roland
New HP Series

次の試奏者は、ジャズファンからの絶大な支持を集めている
ジャズピアニストの山中千尋さんです。
世界中のライブ会場でさまざまなピアノを演奏している彼女にとって、
HP505 はどんなピアノなのでしょうか。

Jazz Pianist 山中千尋が弾く HP505



自分の弾きたい音に
応えてくれるピアノ

Profile●山中千尋(やまなかちひろ)
桐朋学園大学を経て、米国パーク
リー音楽大学に留学。同校を首席で
卒業する。2001年にアルバム
『Living Without Friday』を発表し
トップセールスをマーク、新人として
は異例のCDデビューを飾る。これ
までにリリースした11枚のアルバ
ム、2枚のDVD、そのほぼすべて
が日本のジャズチャートで1位を獲
得。名実ともに日本を代表するジャ
ズピアニストである。最新作は、ジャ
ズ誌『JAZZ JAPAN』のアワードで
“アルバム・オブ・ジ・イヤー”に輝
いた『レミニセンス』。

HP505はどんなピアノ？



上質の音色と豊かな響きを
コンパクトボディに集約した
スタンダードモデル

- 外装：ローズウッド調仕上げ (HP505-RWS)、
サテンブラック仕上げ (HP505-SBS /写真)、
黒塗鏡面艶出し塗装仕上げ (HP505-PES)
- サイズ：横 1,387 ×奥行 430
×高さ 1,072 (mm)
- 重量：55.5kg (HP505-PESのみ 57.5kg)
- 価格：オープンブライズ
／市場予想価格：200,000 円前後
(HP505-PES は 250,000 円前後)

山中さんが試奏した HP505 は、最高級
の音とタッチをスリムなキャビネットに収め
た、HP シリーズのメインモデルです。4つ
のスピーカーが配置されたアコースティック・
プロジェクションにより、豊かな響きが体感
でき、PHA IIIアイボリー・フィール鍵盤 (エ
スケープメント付き) も搭載されているので、
グランドピアノさながらの弾き心地を実現し
ています。最先端の技術を搭載しつつ、コン
パクトボディとなっているところが魅力的なポ
イントです。